

【NEWS RELEASE】

2016 年 7 月 29 日
株式会社アキ工作社

段ボールクラフト d-torso、シン・ゴジラ モデルを発売

～ 映画「シン・ゴジラ」公開にあわせ 最大 2m90cm のシン・ゴジラを制作 ～

段ボールクラフト **d-torso**（ディー・トルソー）の製造・販売を行う、株式会社アキ工作社（大分県国東市、代表取締役社長 松岡勇樹、以下「アキ工作社」）は、映画「シン・ゴジラ」の公開にあわせて**d-torso** シン・ゴジラ モデルを**2016年8月1日（月）**より発売いたします。

d-torso は細密レーザーを使って段ボールシートを切断加工して製作されるペーパークラフトです。各パーツはシート状の段ボールにレイアウトされており、接着剤やハサミ等をいっさい使用することなく、誰にでも簡単に組み立てを楽しんでいただけるようにデザインされています。

シン・ゴジラは、これまでのゴジラとは違い小ぶりの頭部や細身の上半身、それに対して重厚な下半身、そして最大の特徴と言える長い尻尾という特徴的なデザインとなっています。

d-torso シン・ゴジラはその特徴的なフォルムを頭部から尻尾の先まで全て忠実に再現し、これまで制作してきた **d-torso** シリーズの集大成とも言える完成度となりました。

最大サイズモデルは高さ（尻尾の先端）が 2m90cm となる **d-torso** シン・ゴジラを是非ご覧頂き、**d-torso** の造形をお楽しみいただければ幸いです。

なお、商品の詳細については 2 頁以降をご覧ください。

株式会社アキ工作社 代表取締役 松岡勇樹

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社アキ工作社

〒873-0355 大分県国東市安岐町富清3209番地2

TEL:0978-64-3002 FAX:0978-64-3003

担当: 企画営業部 森山 長英（もりやま ながふさ）



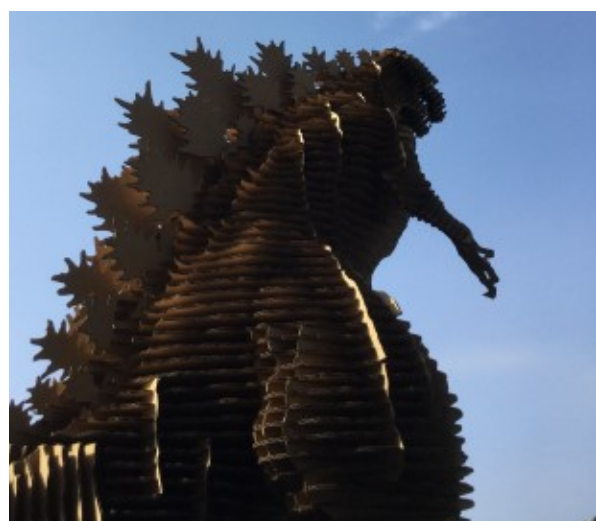
《別紙資料 1》製品概要

d-torso 「シン・ゴジラ」 SHIN GODZILLA

品名	素材	売価(税別)	本体サイズ(mm) 幅×奥行き×高さ	備考
SHIN GODZILLA 860	EF段ボール クラフト紙	52,000円	340×720×860 (尾高) (頭高630)	組み立てキット
SHIN GODZILLA 860 (assembled)	EF段ボール クラフト紙	66,000円	340×720×860 (尾高) (頭高630)	組み立て済み
SHIN GODZILLA 1200 (assembled)	MDF (木製素材)	80,000円	470×1000×1200 (尾高) (頭高870)	組み立て済み
SHIN GODZILLA 2900	1A段ボール クラフト紙	250,000円	1140×2400×2900 (尾高) (頭高2100)	組み立てキット
SHIN GODZILLA 2900 (assembled)	1A段ボール クラフト紙	350,000円	1140×2400×2900 (尾高) (頭高2100)	組み立て済み



SHIN GODZILLA 2900 (最大サイズモデル)



《別紙資料 2》会社概要

【 d-torso (ディー・トルソー) とは 】

アキ工作社が開発した d-torso (ディー・トルソー) は立体イメージを CT スキャンのように輪切状に切断・分解して、それらを再構築するダンボールクラフトです。個々の部品は細密レーザー加工によって切り出され、組み立ては接着剤を使用すること無く、とても簡単です。

素材はダンボールを主な材料としており、エコフレンドリーな商品として国内外の美術館、デザインセレクトショップ等にて販売しています。1998 年にダンボールマネキン (2001 年度グッドデザイン賞受賞) から始まった d-torso は市場からの様々なリクエストに応えながら、ディスプレイ、インテリア、特殊パッケージ、キャラクター雑貨、照明器具、ロボット等々へと領域を広げ、商品を開発しています。

製品概要 : <http://www.wtv.co.jp/aboutus/>

Facebook : <https://www.facebook.com/dtorso.jp>

【 アキ工作社について 】

ダンボールクラフト d-torso (ディー・トルソー) の企画制作・製造・販売を行う。

1998 年 7 月創業。代表取締役社長：松岡勇樹 (まつおかゆうき)。資本金：3200 万円。

従業員数：12 人。現在、少子化の為に閉校になった大分県下の山間の小学校舎をリユースして d-torso 事業の拠点としている。第二回大分県ビジネスプラングランプリ最優秀賞。経済産業省「元気なモノづくり中小企業 300 社」選出。第四回「ものづくり日本大賞」優秀賞受賞。

1998 年 7 月 3 日、アキ工作社は、大分県国東市安岐町に設立されました。建築家であった現アキ工作社代表の松岡勇樹が 1995 年に考案した組立て式段ボール製マネキンを製造・販売することを主な事業としてはじまりました。以来、アキ工作社は市場からのリクエストに応えながらさまざまな分野で商品開発を行ってききましたが、その設計コンセプトの背景にあるのはつねに「建築的思考」です。d-torso 製品のモノづくり、アキ工作社のビジネス、そこに参加する人々の暮らし、地域共同体として役割、すべてが一つのコンセプトの延長線上で設計されています。現在 d-torso 製品は国内はもとより、北米、ヨーロッパ、アジア、中東など世界の国々に輸出されています。アキ工作社はこれからもモノづくりを通して、この国東から世界に向けて価値ある情報を発信していきたいと考えています。

会社概要 : <http://www.wtv.co.jp/aboutus/corporate/>

【 国東時間（くにさきじかん）について 】

アキ工作社は 5 年前から国東市の中山間部にある、今は廃校になった小学校を拠点にして、国東半島の豊かな自然に囲まれながらモノづくりを行い、国内外の市場へ製品を出荷しています。

私たちは 2013 年 6 月から、よりクリエイティブで効率のいい仕事、そしてより精度の高い製品づくりをめざし、週休三日制を導入しました。お休みの日には釣りをしたり、山歩きをしたり、読書をしたりと、国東の固有の時間を取り込んでくれればいい。それが個人のスキルアップにつながり、その結果、会社の事業効率をあげることになる、という考え方です。都会の時間にあわせるのではなく、自分たちが住む国東の固有の時間のなかで、それを取り込みながらオリジナルな仕事をしていく、そういう意味で私たちはこれを「国東時間（くにさきじかん）」と名付けました。

国東時間（くにさきじかん）：<http://www.d-torso.jp/kunisaki.html>

【 デザイナー： 松岡勇樹 について 】

1962 年大分県国東市生まれ。武蔵野美術大学建築学科修士課程修了後、建築構造設計事務所勤務を経て、独立。1995 年ニットデザイナーである妻の個展の為に d-torso のプロトタイプとなる段ボール製マネキンを制作。1998 年、生まれ故郷である国東市安岐町にアキ工作社を創業、代表取締役社長。2001 年「段ボール製組立て式マネキン」でグッドデザイン賞受賞。2004 年第二回大分県ビジネスプラングランプリで最優秀賞受賞（賞金 1500 万円）、本賞金をもとに設備を拡充、雇用を拡大し、現在の事業形態となる。2009 年から、廃校になった旧西武蔵小学校を国東市から借り受け、事業の拠点としている。日本文理大学建築学科客員教授。

【 本件に関するお問い合わせ先 】

株式会社アキ工作社

〒873-0355 大分県国東市安岐町富清 3209 番地 2

TEL:0978-64-3002 FAX:0978-64-3003

担当： 企画営業部 森山 長英（もりやま ながふさ）